

まちづくりパートナーによる「協働事業」平成21年度評価結果

「まちづくりパートナーズ基金」を財源として、市民公益活動団体と市が対等なパートナーとして連携・協力して取り組む「協働事業」として、昨年度6団体から提案のあった9事業が実施されました。事業完了後、まちづくりパートナーによる自己評価、市役所事業担当グループによる評価、協働事業評価委員会による評価を行ったところ、別表の評価結果となりました。評価結果から、5団体による8事業は今年度も引き続き事業を継続します。

問合せ先 市役所地域政策グループ ☎52-1111(内線328)

平成21年度「協働事業」評価結果

採択番号	事業名称	まちづくりパートナー(団体名)	内 容	平成21年度事業決算額	平成21年度交付金額	評点	評定区分	事業継続有無
1	おやじの会ふれあい交流事業【再提案1年目】	港 小 学 区 お や じ の 会	世代間交流および児童の健全育成を図るため、地域住民が協力し児童の居場所づくりを進める。	1,531,935	1,000,000	96.4	A	継続
2	高浜市内緊急時通報システムの構築・運用事業及び南中学校区防犯パトロール事業【再提案1年目】	港 小 学 区 お や じ の 会	児童の安全な環境を確保するため、システムに登録する小中学校の保護者および会協力員等に不審者情報等を通報する「緊急通報システム」の構築し運用するとともに、地域住民による学区内防犯パトロールを実施。	606,926	600,000	96.5	A	継続
3	人形小路の本気でまちづくり事業【再提案1年目】	人形小路の会	まちの賑わい・人とのふれあい・地域の元気を創出するため、散策路「人形小路」を舞台に、集客・交流事業を四季折々に実施する。	2,317,766	1,000,000	97.7	A	継続
4	人形小路 みんなでまち育て事業一人の輪(和)拡大作戦【新規】	人形小路の会	先人たちが築き上げた伝統文化「吉浜細工人形」を基軸に、わかまちへの誇り・愛着が高まるよう人材育成や文化伝承を進め、環境整備やおもてなしの心の醸成といった集客・交流基盤を創りあげる。	2,263,119	1,000,000	96.4	A	継続
5	「美しい海をふたたび」事業【再提案1年目】	渡 し 場 か も め 会	海の環境美化啓発、地域にある海岸の美化及び住民間・世代間交流を図るため、芳川町海岸線全域の海岸清掃ならびに海に親しむイベントを実施。	767,500	300,000	100	A	継続
6	次世代子ども育成事業きずな勉強会【再提案1年目】	高 浜 (まち)づくり 市 民 会 議	次世代を担う子どもたちの健全育成を図るため、児童心理などを学ぶ勉強会の開催や、中高生の企画立案によるイベントを実施する。	817,460	630,000	94.6	A	継続
7	飛翔の会ふれあい交流事業【新規】	飛 翔 (つばさ)の会	地域と連携したふれあい事業・活動を通して、子どもたちに多くの出会いを体験させ、大人同士の知り合いを増やし、地域ぐるみで、たくましく心豊かな次世代を担う子どもたちの健全育成を図る。	1,125,649	863,000	97.4	A	継続
8	明るい町・安全な町づくり事業【3年目】	春日町町内会	町民全体の協力により、地域交流の場の創出と犯罪を寄せ付けないまちづくりを推進する。	1,169,668	1,000,000	99	A	継続
9	幼児向けCAPプログラム実施事業【新規】	高 浜 (まち)づくり 市 民 会 議	子どもたちの「安心、自信、自由」を守る活動を広め、子どもたちの福祉の向上、健全育成、安心・安全づくりを進める。	800,119	800,000	79.5	B	継続
計				11,400,142	7,193,000			

※評定区分

評 点	評 価	次年度の採択基準
A(80点以上)	期待された成果を十分達成しており、次年度以降も継続して実施することが望ましい事業	交付対象経費の10分の10の額
B(60点以上80点未満)	期待された成果を一応達成しており、次年度以降も継続することを可とするが、事業内容の一部見直しを行うことで、より成果が見込めると認められる事業	交付対象経費の10分の8の額
C(50点以上60点未満)	期待された成果を十分達成していないものの、一定の成果が認められるため、次年度以降も継続することを可とするが、事業の廃止を含め、事業内容の大幅な見直しを行うことで、より高い成果が見込めると認められる事業	交付対象経費の10分の5の額
D(50点未満)	期待された成果が達成されないため、廃止することが適当な事業	不採択

評価によって、継続が望ましいと判定された事業は、3年度に限り継続事業として実施することが可能です。継続事業は、平成22年度4月以降「市民予算枠事業(協働推進型)」として実施していきます。